

第66回 中小企業景況調査

(令和2年7月～令和2年9月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況DIは▲50.0ポイント（前期比26.9ポイント増）と大幅な回復傾向にある。業種別では、建設業と小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業が軒並み回復傾向にあるものの、製造業だけが低下傾向にあるという状況である。

業種別にみると、下記の通りである。

3ヵ月前と比べて好転 ↑ : 建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業
3ヵ月前と比べて悪化 ↓ : 製造業

1. 全業種業況判断DIは、▲50.0%（前期比26.9ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヵ月先も、▲3.8ポイントと更に大幅な回復見通しである。
2. 設備投資件数は21件（3ヵ月前に比べて大幅増加）となっており、その内訳はOA機器6件、機械設備5件、車両運搬具2件、建物等6件、その他2件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①需要の停滞39%（75社）が最も多く、②利用者ニーズの変化13%（26社）、③単価の低下・上昇難13%（26社）、④人件費以外の経費の増加9%（18社）、⑤人件費の増加8%（15社）が続いている。

<国内および神奈川県の中企業の景況トピックス>

- ・ 中企業の業況判断DIは、持ち直しの動きがみられ、7期ぶりに上昇した。
- 1、2020年7-9月期の全産業の業況判断DIは、▲34.1（前期差30.0ポイント増）となり、7期ぶりに上昇した。
 - 2、製造業の業況判断DIは、▲40.8（前期差25.1ポイント減）となり、9期ぶりに上昇した。業種別に見ると、食料品、パルプ・紙・紙加工品、輸送用機械機器など全業種で上昇した。
 - 3、非製造業の業況判断DIは、▲32.1（前期差31.4ポイント増）となり、7期ぶりに上昇した。産業別に見ると、サービス業、小売業、卸売業、建設業の全ての産業で上昇した。
- ・ 神奈川県中企業の総合業況DIは、前期比0.5ポイント低下の▲62.6となった。経営状況では、売上DIは前期比18.2ポイント上昇の▲48.5、また、採算DIは同12.6ポイント上昇の▲45.8となった。今後の業況DIを見ると、3ヵ月後は現在比2.7ポイント低下の65.3、半年後は同4.3ポイント上昇の▲58.3を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和2年10月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から151社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	14	22	29	37	33	151
回答数	11	10	14	20	21	28	104
回答率	68.8%	71.4%	63.6%	69.0%	56.8%	84.8%	68.9%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - (1) D I の状況について
 - ① 自社の状況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2) 設備投資について
 - (3) 経営上の問題について
5. 調査データについて
 - (1) D I : Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2) データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比：3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比：1年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

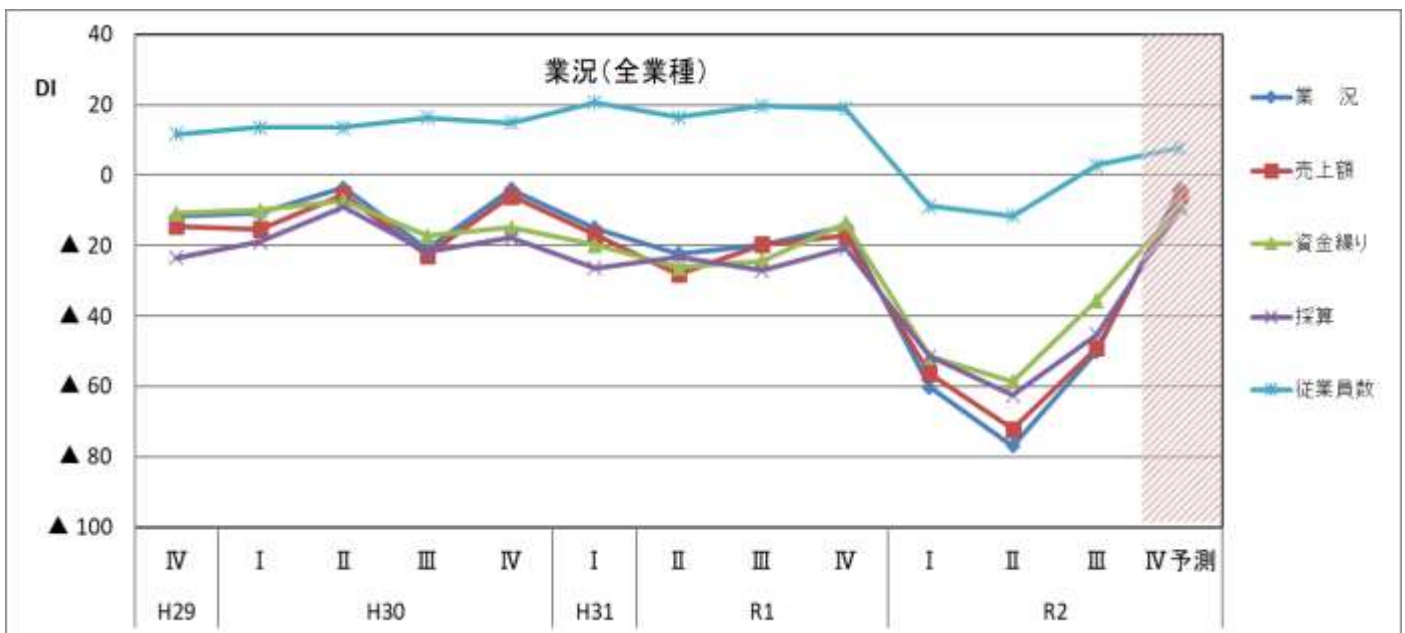
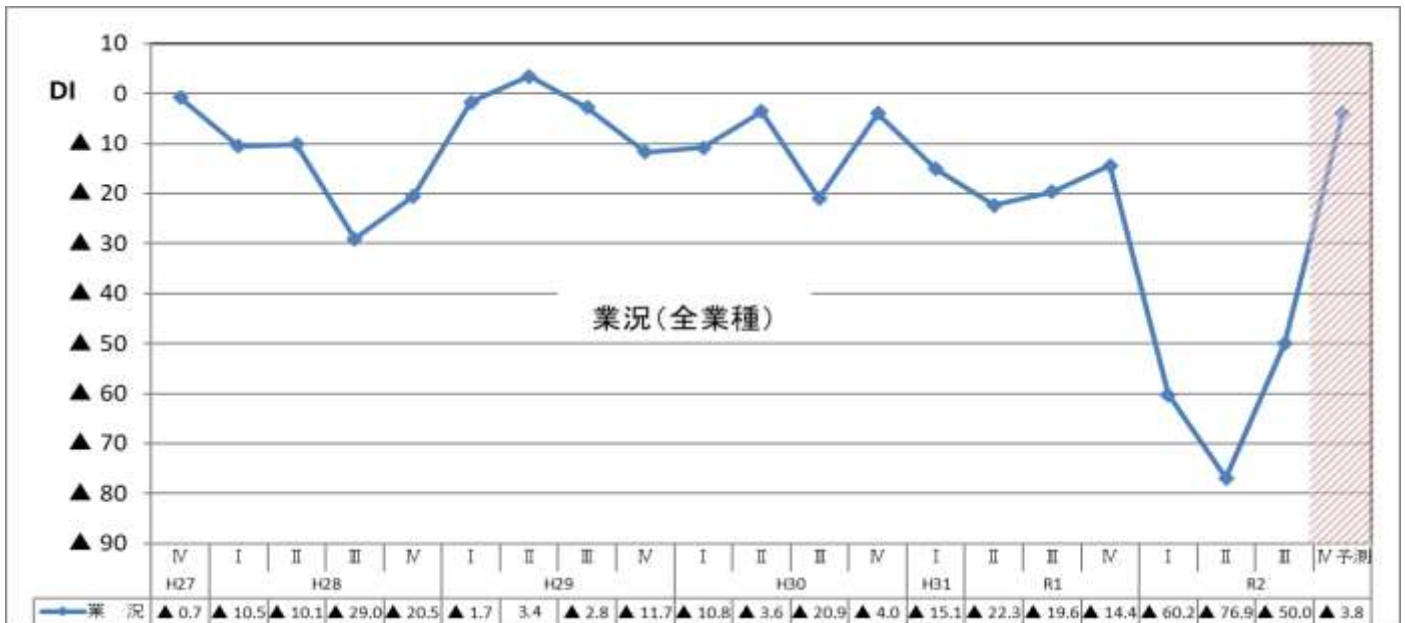
$$\begin{aligned}
 D I &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

《 調査結果 》

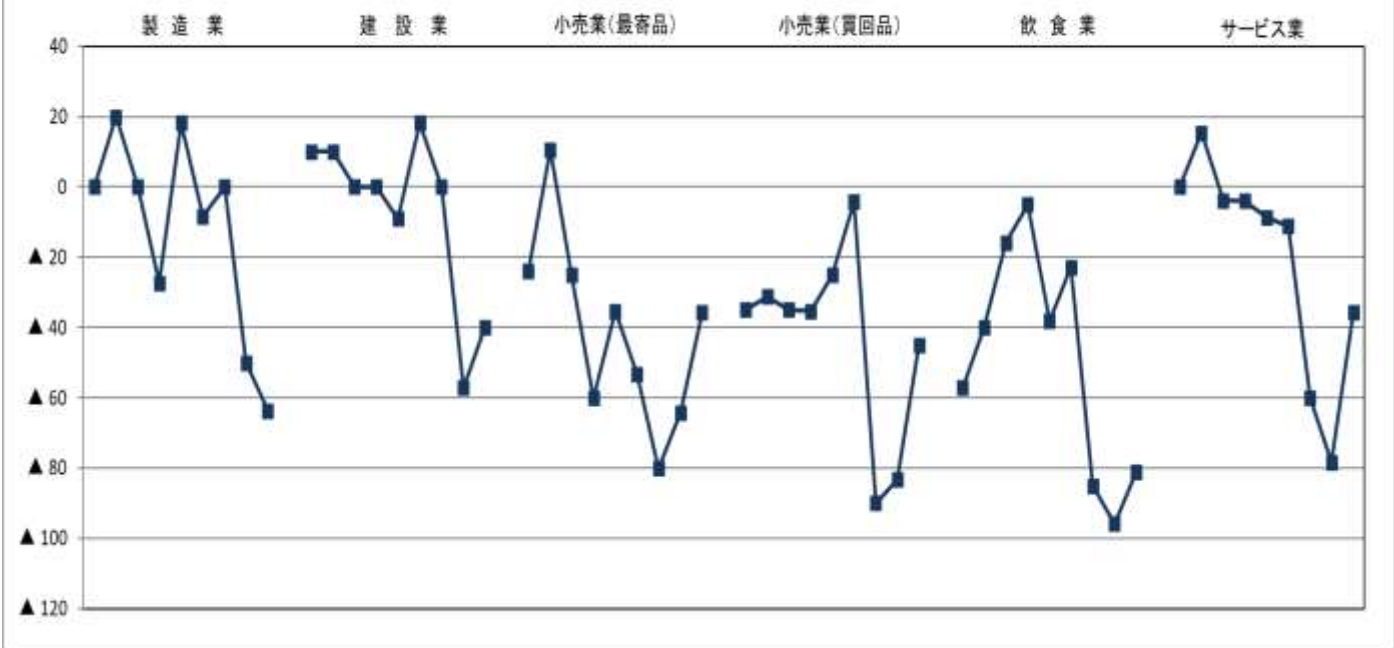
I. 全業種

□業況D I

- ・全業種の業況判断D Iは、▲50.0%（前期比 26.9 ポイント増）と大幅な回復傾向が見られるが、3ヶ月前も、▲3.8%と更に大幅な回復見通しである。
 - ・売上D Iは、▲49.0%（前期比 23.1 ポイント増）と大幅な回復傾向が見られるが、3ヶ月前も、▲5.8%と更に大幅な回復見通しである。
 - ・資金繰りD Iは、▲35.6%（前期比 23.1 ポイント増）と大幅な回復傾向が見られるが、3ヶ月前も、▲8.7%と更に大幅な回復見通しである。
 - ・採算D Iは、▲45.2%（前期比 17.3 ポイント増）と大幅な回復傾向が見られるが、3ヵ月前も、▲9.6%と更に大幅な回復見通しである。
 - ・従業員数D Iは、+2.9%（前期比 14.4 ポイント増）と人手過剰が解消されているが3ヶ月前は、+7.7%と人手不足が進む見通しである。
- ・業種別の業況判断D Iは、製造業で低下傾向となっている以外は、建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業で軒並み回復傾向にあるという状況である。



業種別 業況判断DIの推移(H30年 7-9 月期～R2年 7-9 月期)



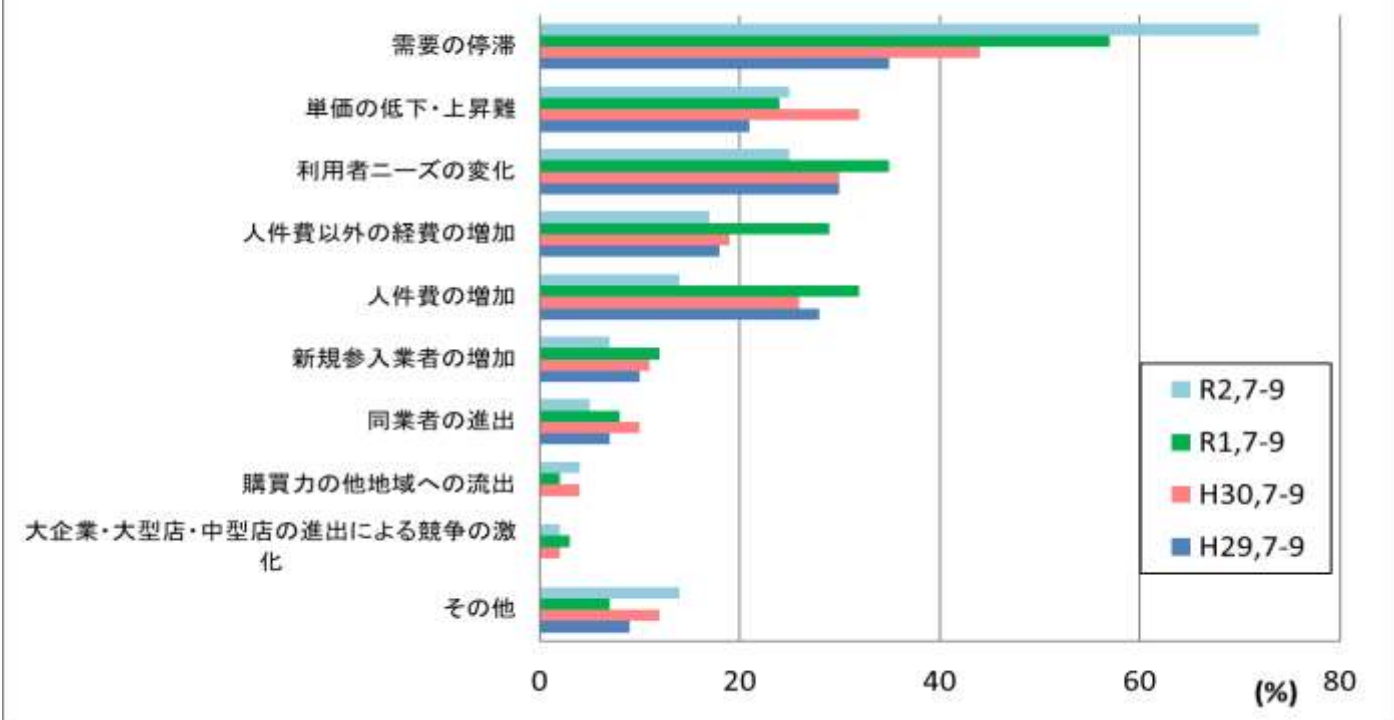
□設備投資の動向

- ・投資件数は 21 件 (3 カ月前と比べて大幅増加) となっており、その内訳は OA 機器 6 件、機械設備 5 件、車両運搬具 2 件、建物等 6 件、その他 2 件となっている。

□経営上の問題点 (延べ問題点件数に対する比率)

- ・経営上の問題点は、①需要の停滞 39% (75 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 13% (26 社)、②単価の低下・上昇難 13% (26 社)、④人件費以外の経費の増加 9% (18 社)、⑤人件費の増加 8% (15 社) が続いている。

経営上の問題点 (回答社数に対する比率)

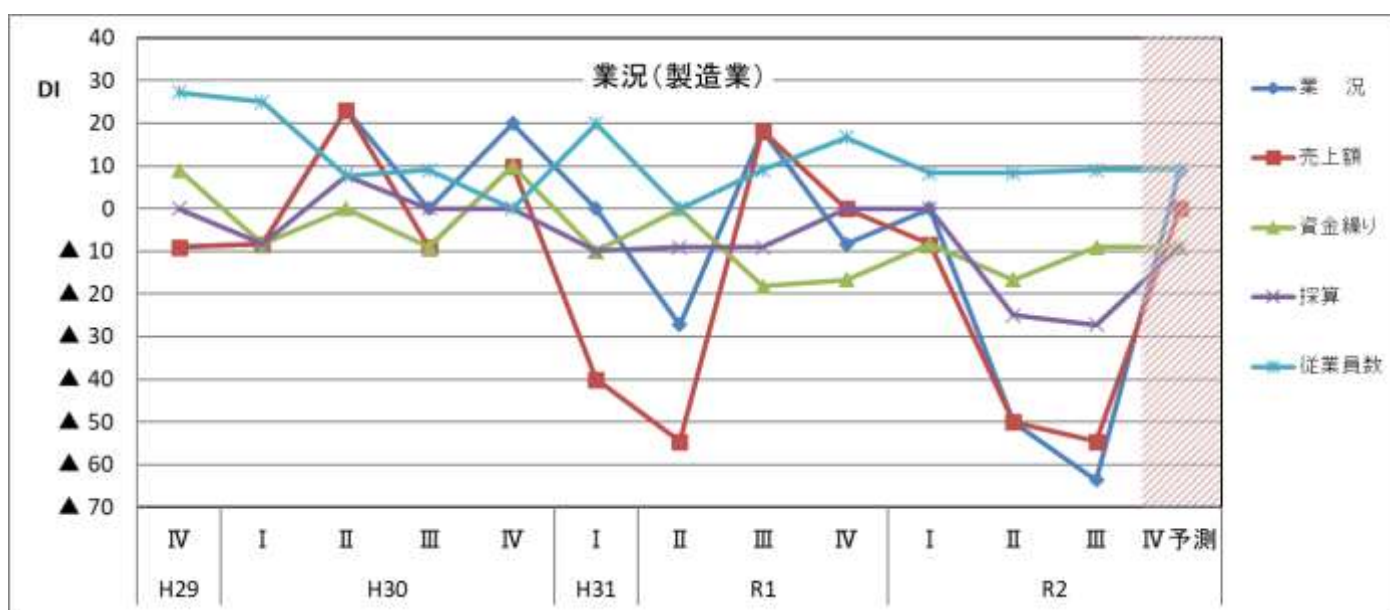


II. 業種別

1、製造業

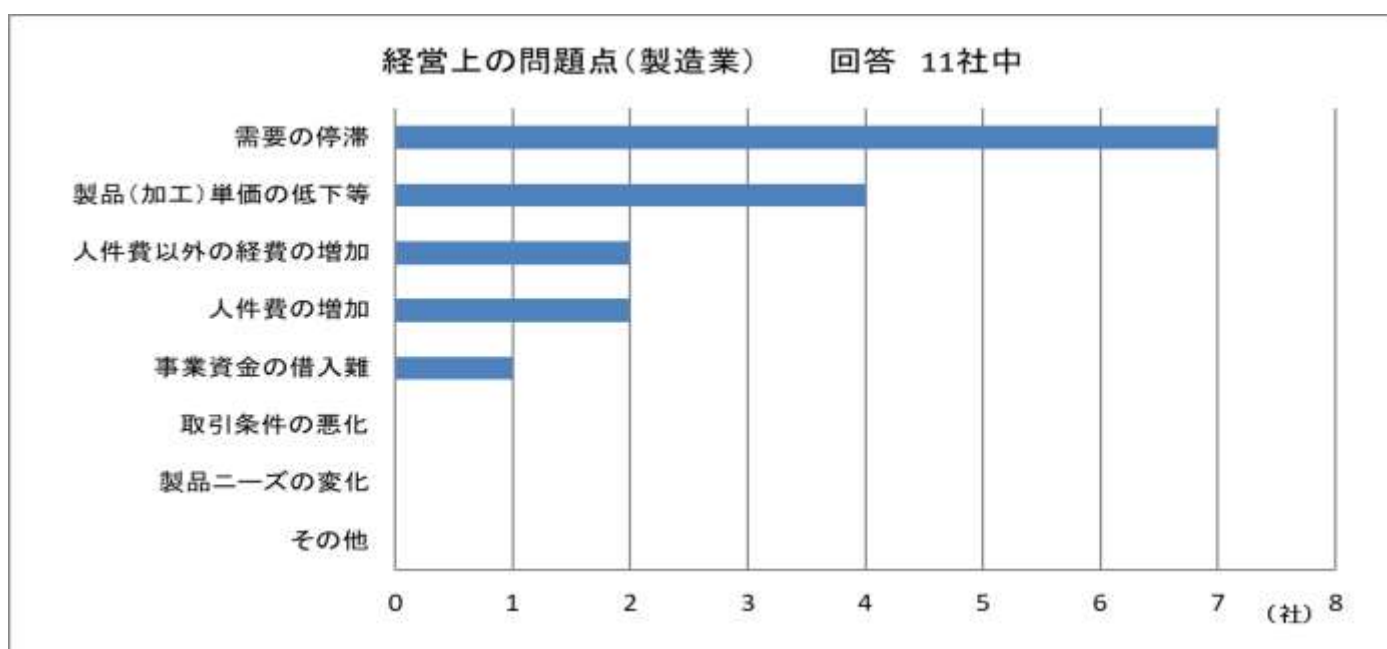
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲63.6%（前期比 13.6 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが 3ヶ月先は、+9.1%と大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲54.5%（前期比 4.5 ポイント減）とやや低下傾向にあるが、3ヶ月先は、±0.0%と大幅な回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲9.1%（前期比 7.6 ポイント増）と回復傾向にあるが、3ヶ月先は、▲9.1%と横ばい見通しである。
- ・採算D Iは、▲27.3%（前期比 2.3 ポイント減）とやや低下傾向にあるが、3ヶ月先は、▲9.1%と大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、+9.1%（前期比 0.8 ポイント増）で人手不足となっているが、3ヶ月先は、+9.1%と横ばい見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 2 件、機械設備 1 件、車両運搬具 1 件となっている。

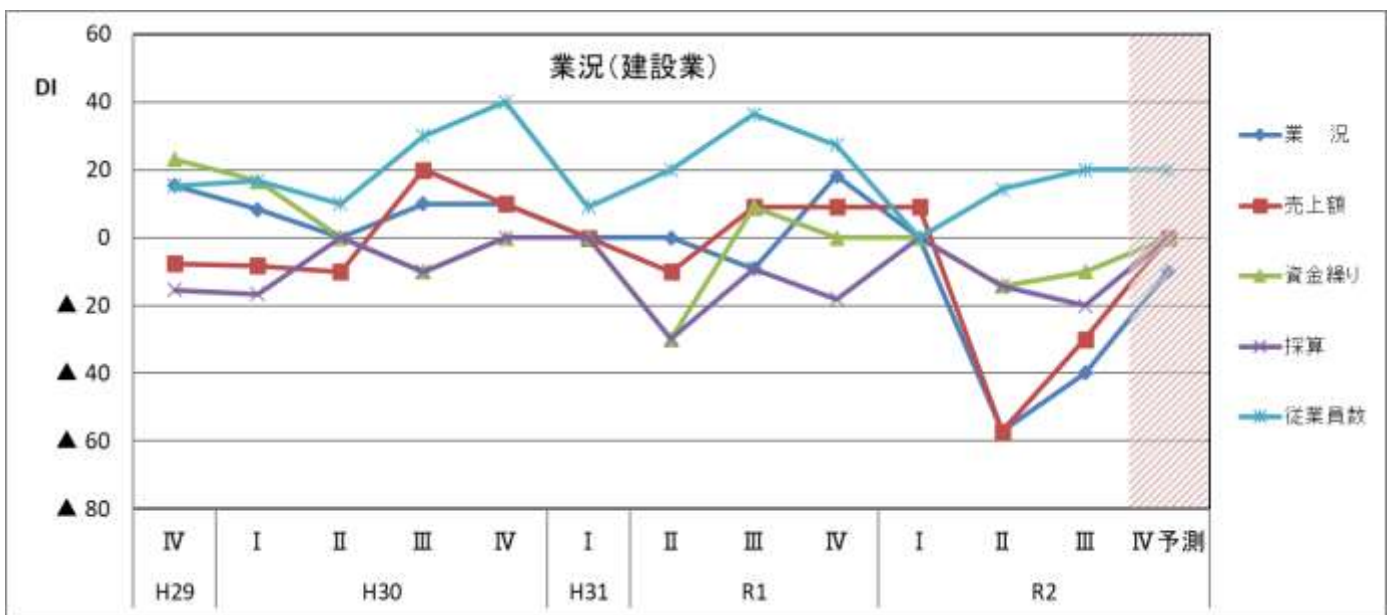
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



2、建設業

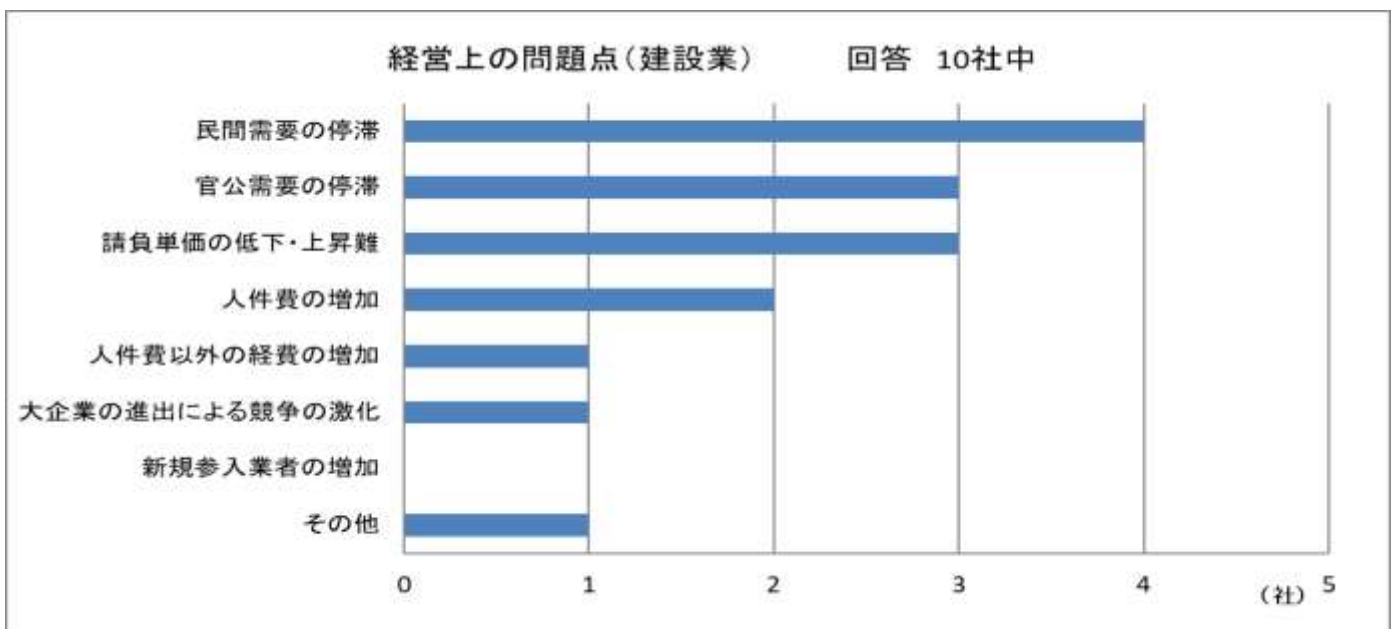
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲40.0%（前期比 17.1 増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、▲10.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲30.0%（前期比 27.1 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、±0.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲10.0%（前期比 4.3 ポイント増）とやや回復傾向にあるが、3ヶ月前も、±0.0%と更に回復見通しである。
- ・採算D Iは、▲20.0%（前期比 5.7 ポイント減）とやや低下傾向にあるが、3ヶ月前は、±0.0%と大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、+20.0%（前期比 5.7 ポイント増）で人手不足が進んでいるが3ヶ月前は、+20.0%と横ばい見通しである。



□設備投資の動向 過去3ヵ月は設備投資の実績がない。

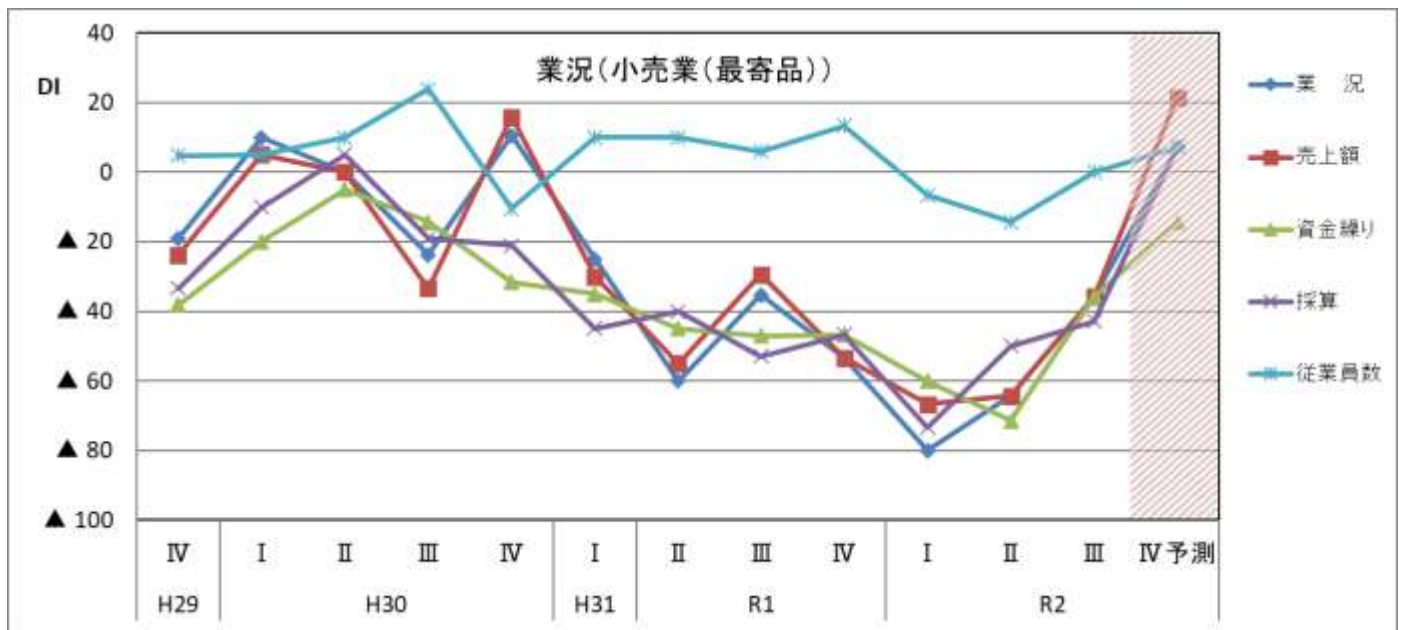
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



3. 小売業（最寄品）

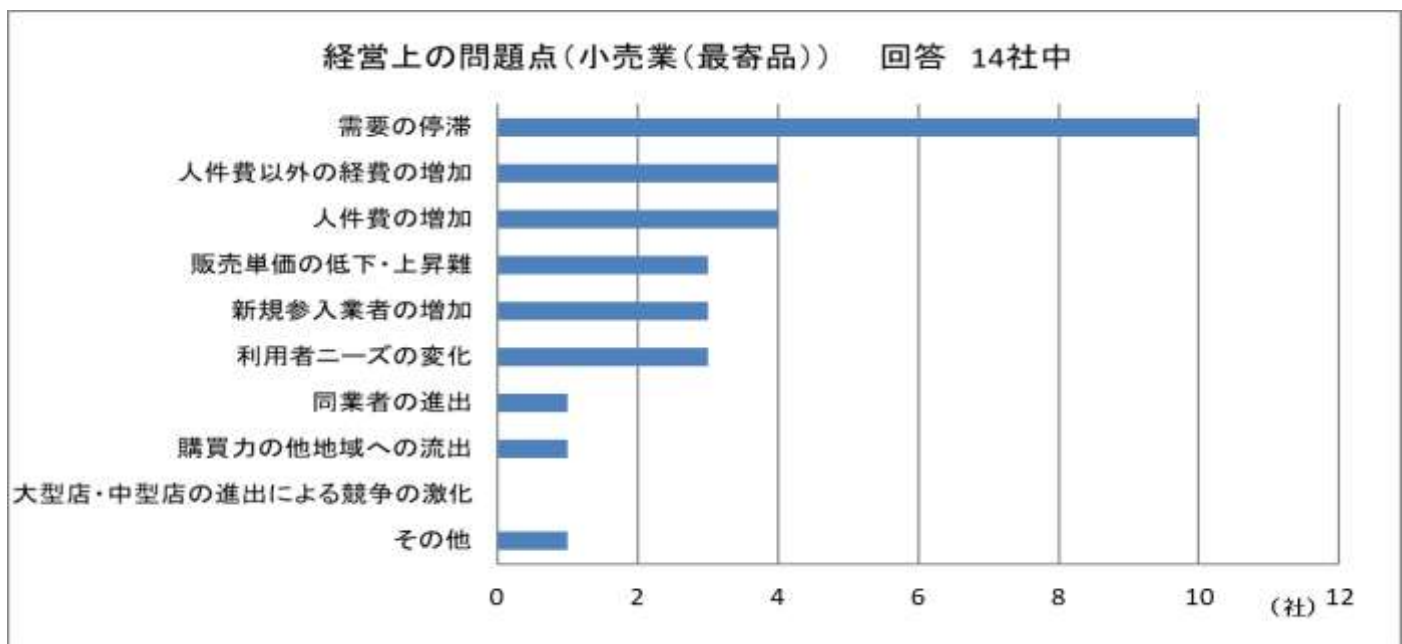
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲35.7%（前期比 28.6 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、+7.1%と更に大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲35.7%（前期比 28.6 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、+21.4%と更に大幅な回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲35.7%（前期比 35.7 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲14.3%と更に大幅な回復見通しである。
- ・採算D Iは、▲42.9%（前期比 7.1 ポイント増）とやや回復傾向にあるが、3ヶ月先も、+7.1%と更に大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0%（前期比 14.3 ポイント増）と人手過剰は解消されているが、3ヶ月先は、+7.1%と人手不足となる見通しである。



□設備投資の動向 建物等1件となっている

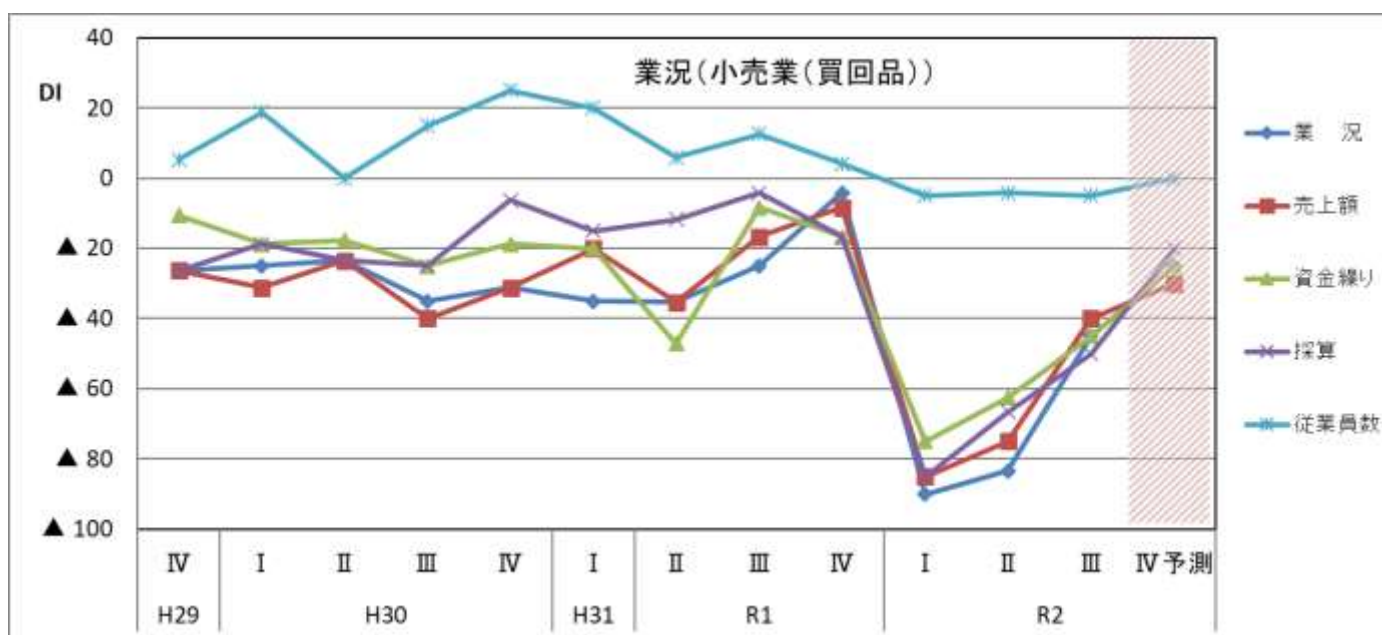
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



4、小売業（買回品）

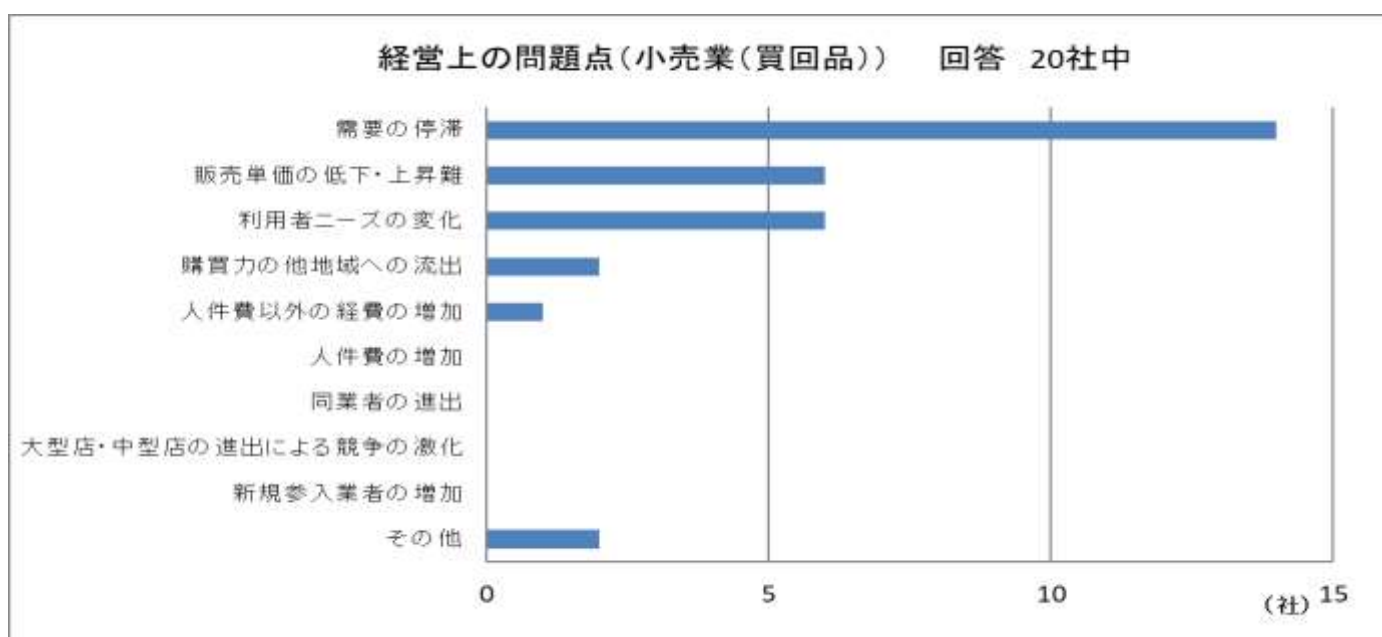
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲45.0%（前期比 38.3 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲25.0と更に大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲40.0%（前期比 35.0 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲30.0%と更に回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲45.0%（前期比 17.5 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲25.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・採算D Iは、▲50.0%（前期比 16.7 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲20.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲5.0%（前期比 0.8 ポイント減）で人手不足が進みつつあるが、3ヶ月先は、±0.0%と人手不足は解消される見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 2 件、建物等 1 件、その他 1 件となっている。

□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



5、飲食業

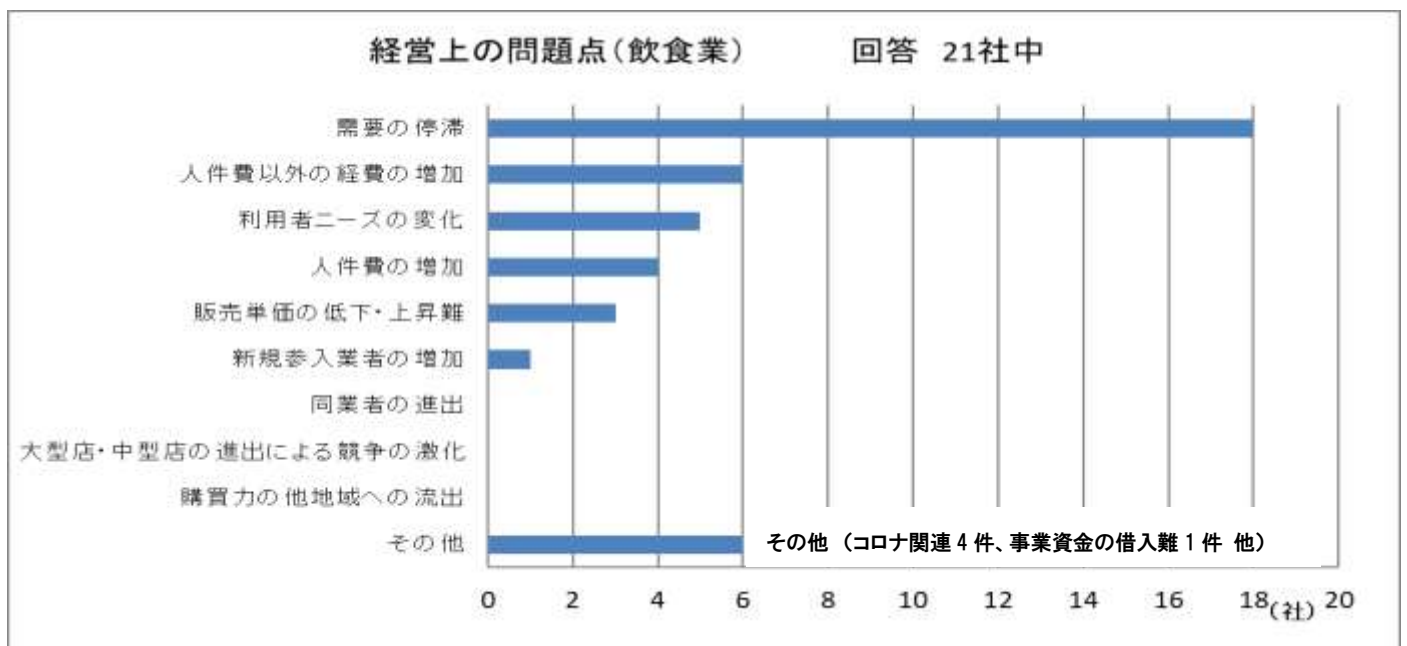
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲81.0%（前期比 14.8 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、▲14.3%と更に大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲81.0%（前期比 14.8 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、▲9.5%と更に大幅な回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲66.7%（前期比 25.0 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、▲19.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・採算D Iは、▲76.2%（前期比 19.6 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月前も、▲28.6%と更に大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲9.5%（前期比 32.2 ポイント増）と人手過剰が解消しつつあるが、3ヶ月前は、+9.5%と人手不足となる見通しである



□設備投資の動向 機械設備 3 件、その他 1 件となっている。

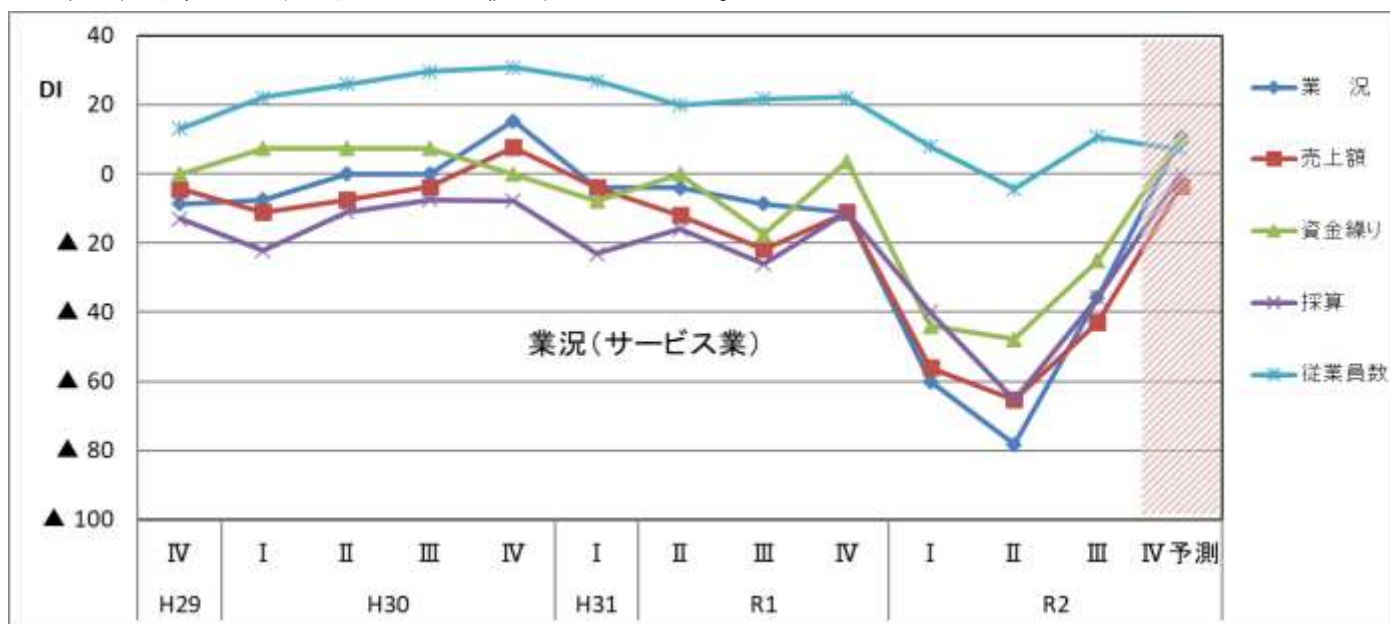
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



6、サービス業

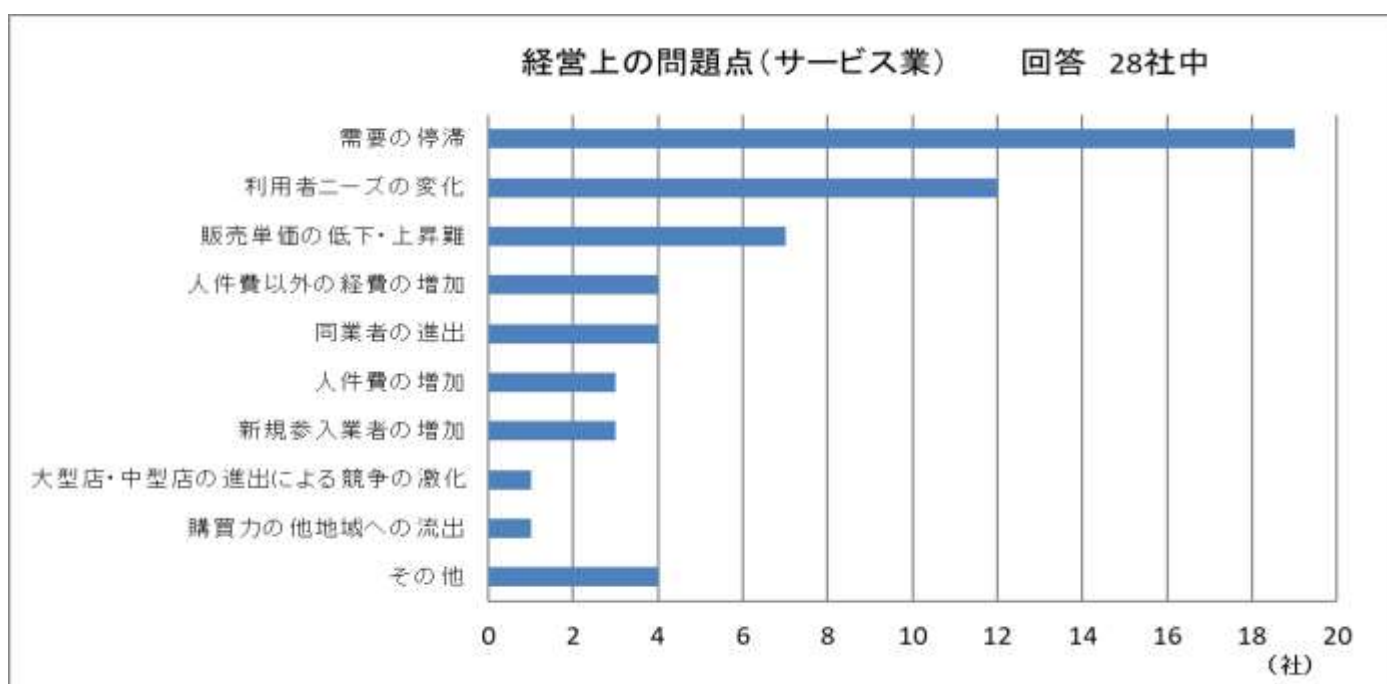
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲35.7%（前期比 42.6 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、+10.7%と更に大幅な回復見通しである。
- ・売上D Iは、▲42.9%（前期比 22.3 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、▲3.6%と更に大幅な回復見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲25.0%（前期比 22.8 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、+10.7%と更に大幅な回復見通しである。
- ・採算D Iは、▲35.7%（前期比 29.5 ポイント増）と大幅な回復傾向にあるが、3ヶ月先も、±0.0%と更に大幅な回復見通しである。
- ・従業員数D Iは、+10.7%（前期比 15.0 ポイント増）と人手不足に転じているが、3ヶ月先も、+7.1%と人手不足が続く見通しである。

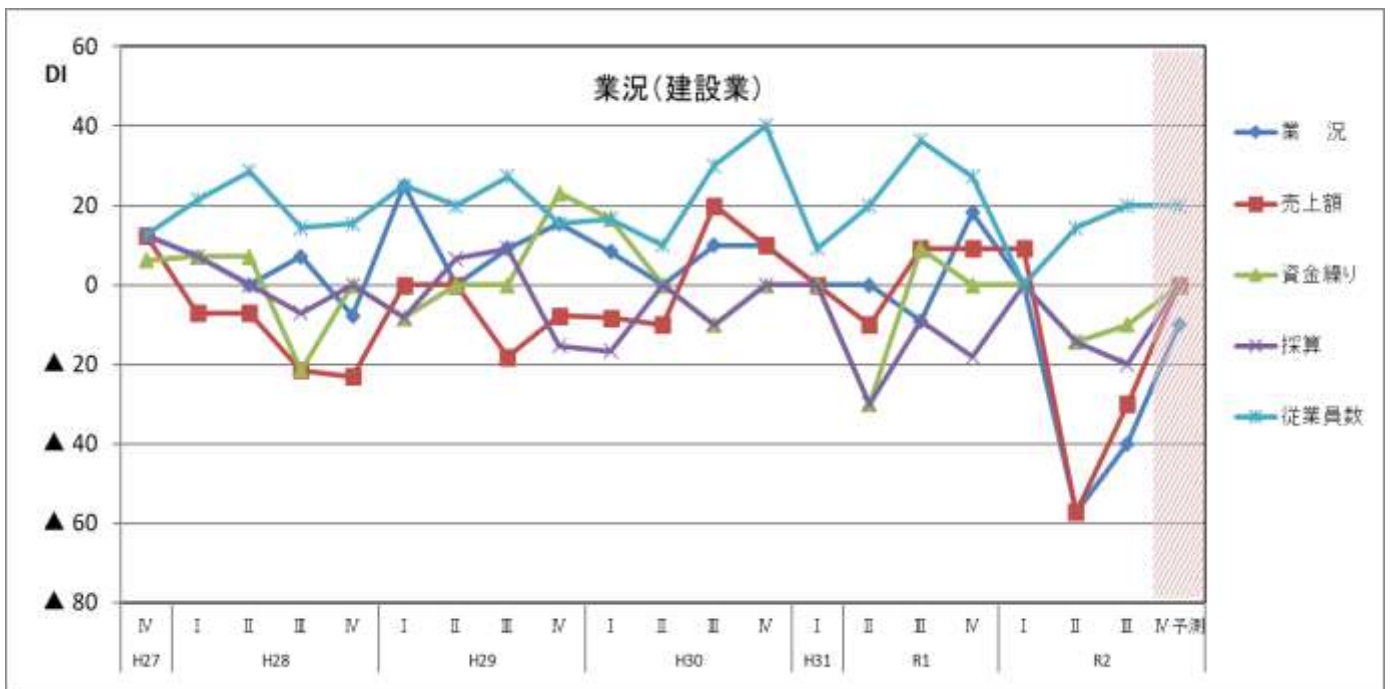
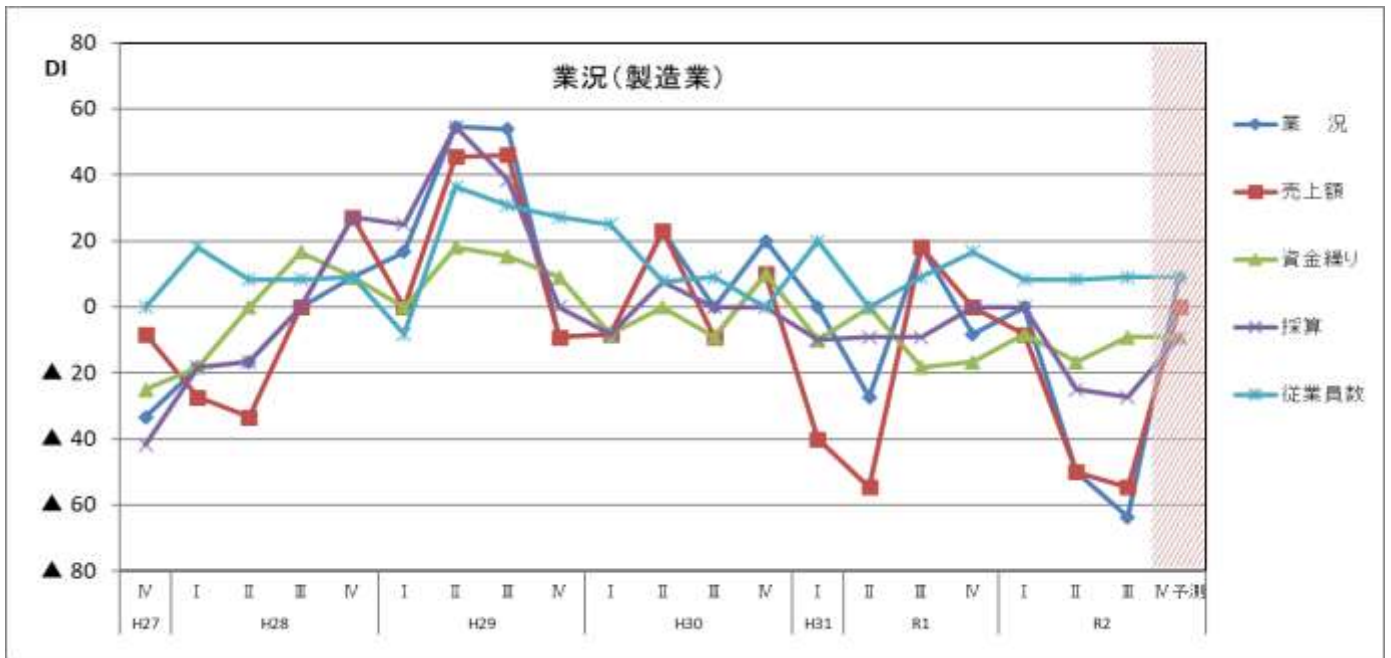
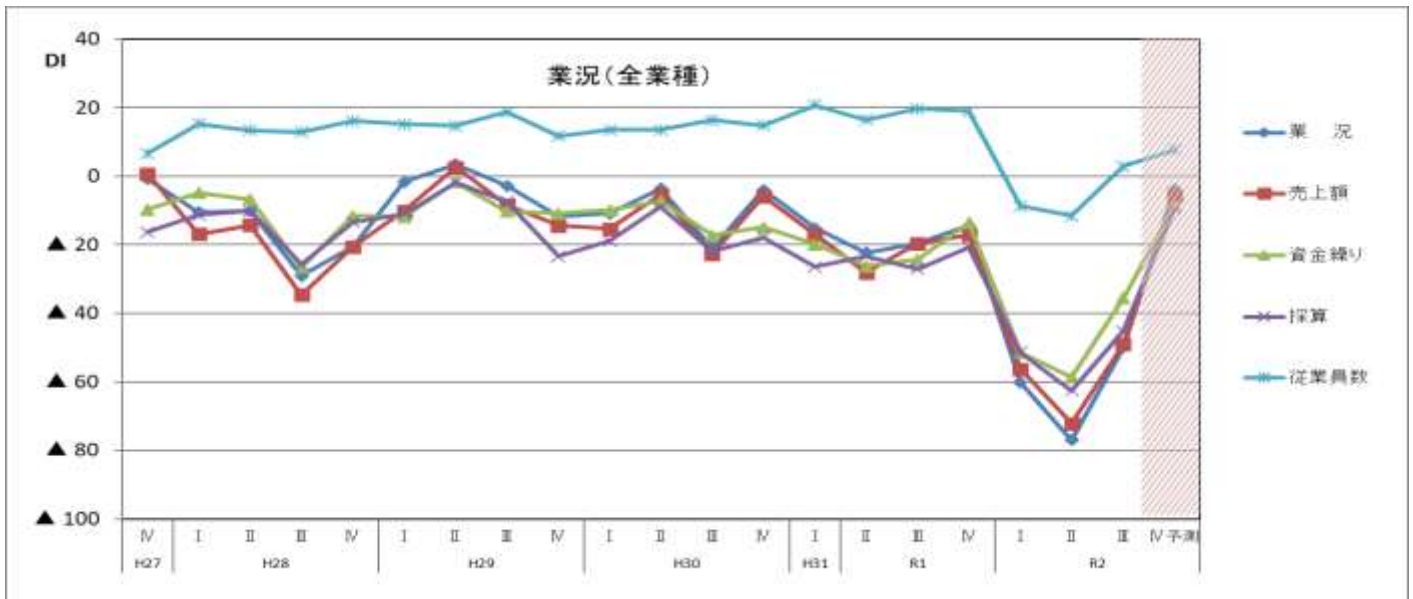


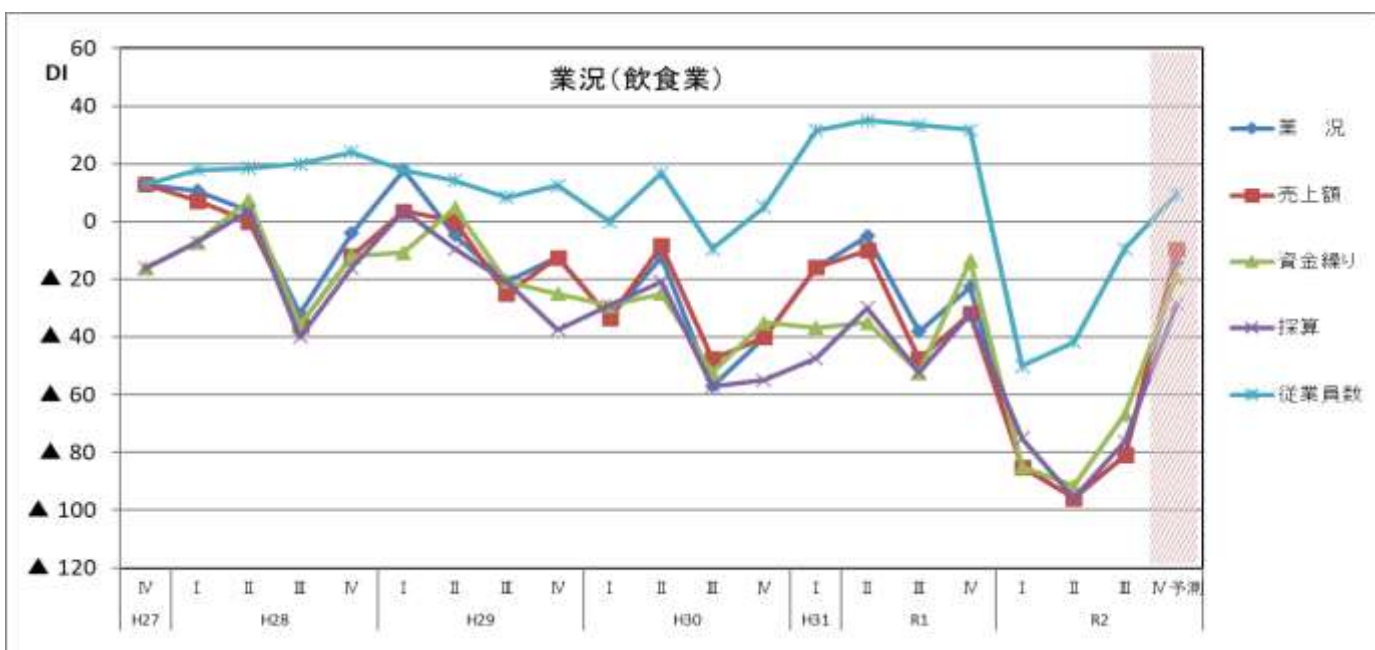
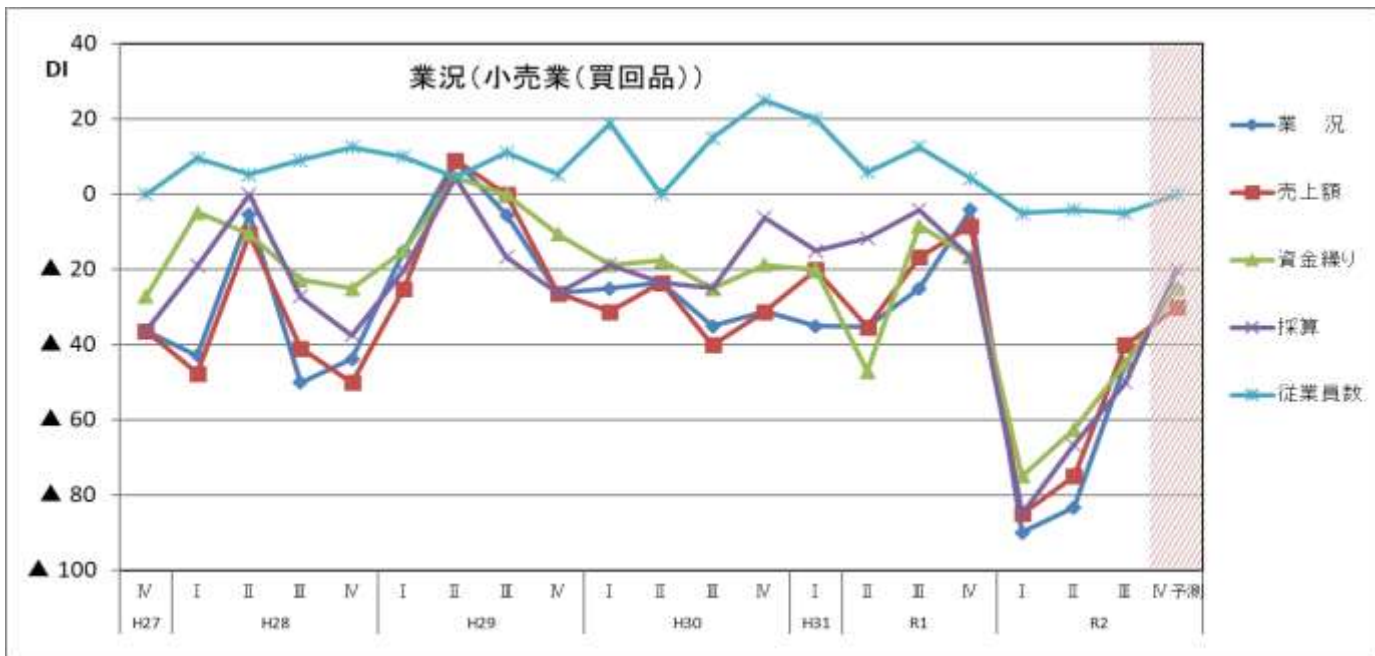
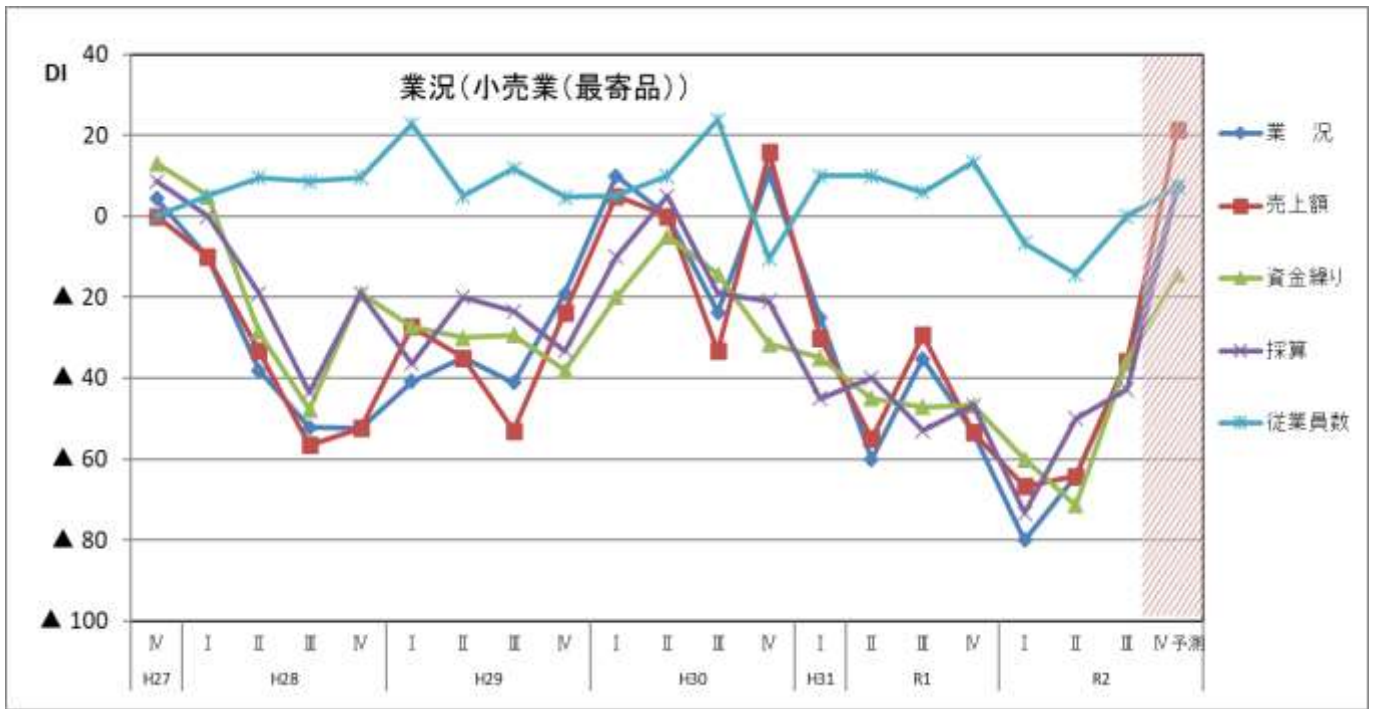
□設備投資の動向 OA 機器等 2 件、機械設備 1 件、車両運搬具 1 件、建物等 4 件となっている。

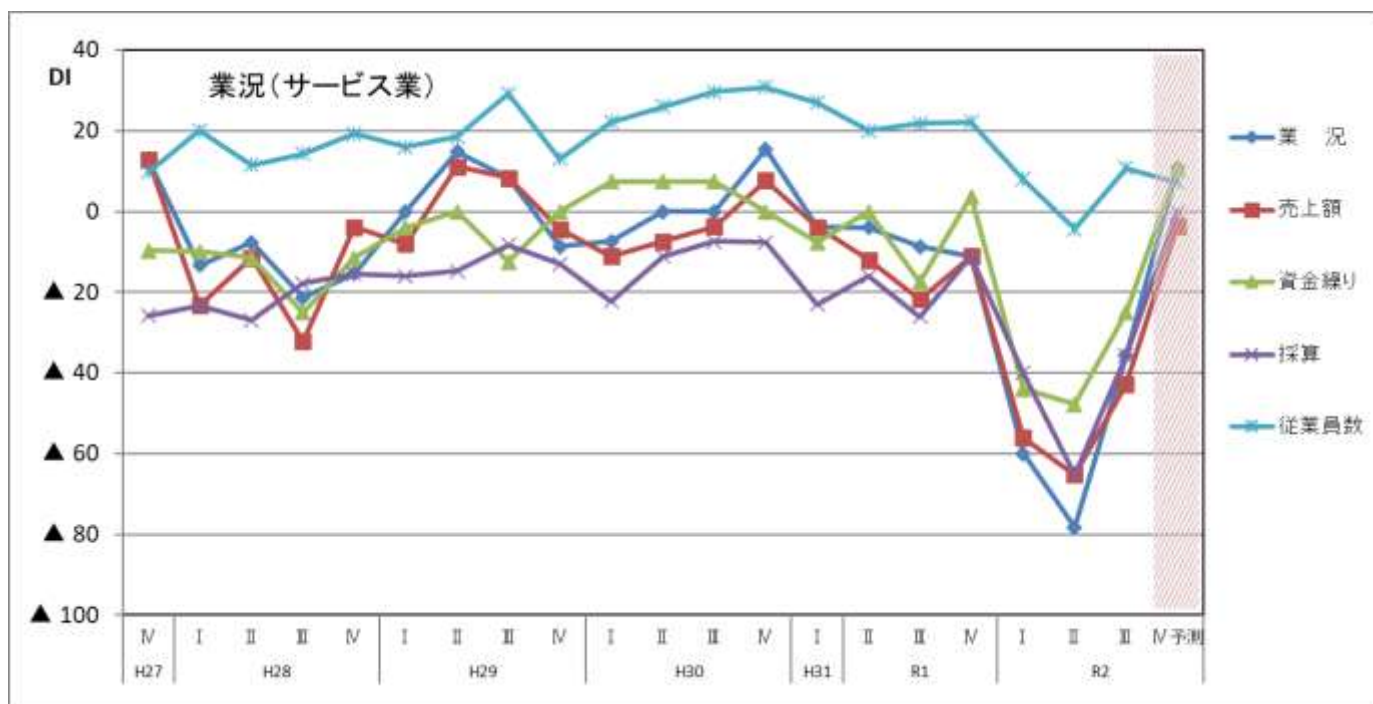
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



《資料》5年分の推移







□設備投資

全業種	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV(予測)
OA機器	6	9	12	6	9	6	11	3	6	6	9	5	5	6	6	9	8	3	6	6	5
機械設備	5	3	4	6	6	6	6	8	6	5	6	11	10	4	3	4	6	3	2	5	7
車輛運搬具	5	7	5	8	5	1	6	5	5	1	3	3	5	4	4	5	5	3	3	2	6
建物	5	3	4	5	5	4	4	5	5	3	6	1	5	4	8	5	5	3	2	6	2
その他	1	2	4	2	0	0	4	1	3	1	0	0	3	4	3	2	1	0	0	2	2

製造業	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV(予測)
OA機器	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	3	1	1	2	1
機械設備	0	1	1	0	2	0	1	2	1	2	0	2	3	2	2	1	0	1	0	1	2
車輛運搬具	2	2	0	2	1	0	2	1	0	0	1	0	2	1	0	0	2	1	0	1	0
建物	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
その他	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

建設業	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV(予測)
OA機器	2	2	0	0	2	1	2	0	1	2	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0
機械設備	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
車輛運搬具	1	0	2	3	2	1	2	1	1	0	1	1	0	0	2	2	1	0	0	0	1
建物	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	0	3	1	2	1	3	0	2	2	3	1	0	2	2	0	0	0	1	0	0
機械設備	4	0	1	4	0	2	0	2	2	0	3	2	1	1	0	1	3	0	1	0	1
車輛運搬具	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
建物	1	1	2	2	1	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1

小売業 (買回品)	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	1	2	1
機械設備	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0
車輛運搬具	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1

飲食業	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	1	1	0	1	3	2	5	3	2	2	1	2	4	0	0	0	2	1	1	3	3
車輛運搬具	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
建物	1	0	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	2	0	1	0	0
その他	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0

サービス業	H27	H28				H29				H30				H31 R1				R2			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	1	4	6	2	3	1	4	2	3	1	3	2	5	0	3	3	2	0	3	2	3
機械設備	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1
車輛運搬具	1	1	1	1	1	0	1	1	2	0	0	1	2	2	1	1	1	2	2	1	1
建物	3	2	1	1	1	1	1	3	2	1	2	1	1	1	6	6	3	1	0	4	2
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0